

## 平成 20 年度 事業計画及び予算要求調書

部門または委員会名：教育企画部門

主査理事：上田 茂

20 年度 事業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各教育課程（大学・大学院、高専、高校）における土木教育の実態・課題把握及び対策検討に加えて、JSCE2005 で提示された土木技術者の生涯にわたる学習継続の重要性に鑑み、教育機関、学会、民間、官庁を含めた一貫性ある技術者教育・学習システムの提案を行うために、土木界に求められる人材と教育について俯瞰的な検討を行う。</li> <li>2. 大学・大学院、高専、高校等の各教育課程における土木教育の実態、課題把握及び対策立案・実行。</li> <li>3. エンジニアリングデザイン教育の在り方、普及・展開。</li> <li>4. 総合学習支援機能の整備・拡充。</li> <li>5. 成熟した土木技術者の活躍促進。</li> <li>6. 産業界からみた土木教育界への要望調査、それらの結果を踏まえた教育改善提案。</li> <li>7. 土木系分野における男女共同参画の推進。</li> <li>8. 委員会活動成果の積極的公表、情報発信。</li> <li>9. 夏期講習会、成熟土木技術者活性化シンポジウム等の行事開催（行事計画書で詳細提出）。</li> </ol>
中期事業計画 構想	<p>21 年度 優秀な若者が高い志を持って土木界に入ってくるようにすること、土木専攻の学生や土木技術者が社会の要請に応えるべく学び続けて成長できるようにすること、女性や成熟した技術者など多様な人材が土木界で活躍する場を増やすこと、等を基本的な目的とし、引き続き土木界に求められる人材と教育に関する、調査研究から政策提言に至る活動展開を図る。活動成果のタイムリーな情報発信に注力する。</p> <hr/> <p>22 年度 21 年度と同じ</p>
20 年度 予算要求額	<p>予算要求額 <del>2,580</del> 2,428 千円  積算内訳  上記 1. ～ 8. に関する予算  会議費 400 千円  旅費交通費 <del>1,960</del> 1,808 千円  通信費 120 千円  印刷費 100 千円</p>
中期概算額	<p>21 年度：概算費用 <del>2,580</del> 2,428 千円  概算内訳</p> <hr/> <p>22 年度：概算費用 <del>2,580</del> 2,428 千円  概算内訳</p>
備 考	